とっても分かりやすい！

ラジオ波ベーシックセミナー

新しいメニューを取り入れたい方必見！ 基礎から応用まで

- 部位ごとに実演・解説致します。（予定部位：腰、肩、膝）
- 指から温熱!? 手技との併用を実現する「ヒートハンド」とは？
- ラジオ波＋KT TAPE pro（キネシオ）併用による効果持続性UP
- 自費診療での運用・提案方法「MET + ラジオ波」1回 3,000 円

実際に行っている自費メニューや、運用実績、その提案方法などをご紹介します。

※MET（Muscle Energy Techinique）とは
マッスルエナジーテクニックは、主動筋の等尺性筋収縮後のリラクゼーションおよび拮抗筋の相反抑制を利用する手技であり、関節の可動性を改善して正常な対称的な姿勢を再獲得することから、体性機能異常に対する能動的治療、いわゆるアクティブ・モビライゼーションに分類されます。治療目標は、身体の正しい力学的・生理的機能の回復にあります。

2015
11.3 祝日 [火]
13:00～16:00
@名古屋

講師：大石 明生（オオイシ アキオ）

柔道整復師
緑園都市整骨・鍼灸・マッサージ院 院長
ランツァーレ川崎（フットサル）
チームトレーナー兼フィジカルアドバイザー

日程 11月3日（火）13：00～16：00（受付 12:30 より）

会場

愛知県産業労働センター
ウインクあいち 903号室

愛知県名古屋市中村区 4-4-38

講習料 3,000 円

定員 25 名

お申込み フィジオセラピー研究会 検索

日本フィジオセラピー研究会 ホームページの「セミナー情報」にアクセスしてください。
該当のセミナー情報に申込フォームがございます。必要情報を記入のうえ送信ください。
自動返信メールを持ちまして申込完了とさせて頂きます。

お問合せ 03-5227-5771

※当日のビデオ撮影は禁止とさせて頂きます。予めご了承ください。
※当日は下肢を含む実技講習を行います。ハーフパンツなどラフな服装でお越しください。

主催：フィジオセラピー研究会

セミナー使用機器

PHYSIO RADIO STIM

フィジオ ラジオスティム

高周波温熱機器

RF+ES 温熱+電流

FUNCTION 機能性

COMPACT コンパクト

主に表層を加温するCETモード、深部を加温するRETモード、2種類のラジオ波でパワフルな温熱を自在に操る事ができます。さらにマイクロカレント、TENSを同時出力するコンビネーションモードも可能にした次世代のラジオ波温熱機器です。

運用 当セミナーでは「実際の自費運用実績」、「自費提案方法」などもお伝えします。

最近導入いただいたばかりの施設様より患者さんの評判、実際に導入してみた感想をいただきました。

60代　女性

ぎっくり腰で来院
腰、下肢をラジオ波で施術

微弱電流と併用。初回で下肢が驚くほど軽くなった。痛みは少し残っていたが翌日買い物に行けたとの事。3回目の施術でほぼ完治(9割)。

20代　女性

会社員、立ち仕事
下肢をラジオ波で施術

その場で脚が軽くなったと満足。さらに翌日の仕事が楽だったと、すぐに再来院。ラジオ波での施術リクエストを受けた。

東京都　H整骨院さま

患者さんには総じて高評価。「気持ち良い」と器械でここまで喜ばれたのは初めて。手技と併用できる事がその要因だと思う。自由診療メニューとして10分1,500円で打ち出しているがリピーター率は、ほぼ100%に近く、売り上げが上がった。今後はスポーツ選手のコンディショニングメニューを確立し、打ち出していきたい。

埼玉県　W整骨院さま

東京都　S整骨院さま